

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人神崎市社会福祉協議会

1 法人運営事業

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行なうため、自主的に経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めた。

(1) 理事会、評議員会の開催

6月2日、6月22日、12月11日、12月25日、3月14日、3月27日

(2) 会員の募集（別紙資料No.1）

一般会員（各世帯）8,480戸 4,240,000円

特別会員（個人、団体、企業等）659口 659,000円

合計4,899,000円

(3) 機関紙の発行

6月、8月、1月、3月

2 地域福祉活動事業

住み慣れた地域で、いつまでも元気に生活できるように、住民同士が地域で作るネットワークの形成への援助に努めた。

(1) 民生委員児童委員協議会協力援助事業

助成金交付380,000円

(2) 災害見舞金支給事業 火災2件

(3) 地区の福祉課題見える化事業

地区ごとに抱える福祉課題の収集 千代田町、脊振町91地区実施（区長・民生委員）

・多くの地区が少子高齢化に対する危機感を持たれており、高齢者のみの世帯や独居世帯の増加に伴う地域のつながりの希薄化や10年後の地区の担い手不足、交通弱者への支援等様々な課題が挙げられていた。

3 高齢者福祉活動事業

高齢者が長年にわたって社会の進展に寄与してきた方々であるとともに、豊富な知識と経験を有していることから敬愛され、生きがいをもって健康で安心した生活を送ることができるよう各種サービスの提供を実施した。

(1) 福祉用具貸与事業（別紙資料No.2）

在宅の寝たきり高齢者等に対して、福祉用具（電動ベット、車イス等）を貸与

29年度貸出件数28件（貸出中合計69件）

(2) ふれあい郵便事業

社協事業利用者（さわやか生きがい、通所介護、居宅介護等）に対して、年賀状を郵送

年賀状520枚

(3) 老人クラブ連合会協力援助事業

助成金交付459,000円

(4) 通所介護事業（別紙資料No.3）

介護保険下での通所介護事業（高齢者等に対して、居宅において可能な限り自立した日常生活を営むことができるようにするためのデイサービス）

利用者数 328 名 実施日数 244 日 延利用人数 3,083 名

(5) 訪問入浴介護事業

平成 29 年 4 月より休止、平成 30 年 2 月事業廃止

(6) シルバー人材センター事業（別紙資料No.4）

会員数 120 名 受注件数 1,341 件 契約金額 63,754,356 円

(7) お楽しみ会の開催

一人暮らし高齢者を対象に、3 支所合同で年 1 回、民生委員やボランティア団体等に協力いただき、レクリエーションや演芸等で楽しんでもらう交流会の開催

10 月 21 日実施 参加者 110 名 開催場所：神崎市憩の家

(8) 高齢者誕生カード発送事業

在宅の高齢者（満 88 歳）に対して、米寿の誕生日を祝い、誕生カードを贈呈 176 名

(9) おたっしやいきいきクラブ事業合同交流会

さわやか生きがい利用者（脊振）が合同に集まり交流会を開催

9 月 2 日実施 参加者 44 名 開催場所：そよかぜ荘

(10) 健康づくり推進事業 ふまねっと実施

4 障がい児・者福祉活動事業

障がいのある人が地域の中で安心して生きがいを持って生活できるよう福祉サービスの提供を行い、また、障がい者の住み良い環境づくり等を地域ぐるみで推進するとともに、市民の障がい者に対する正しい理解や認識についての啓発を促していくことに努めた。

(1) 身体障害者福祉協会協力援助事業

助成金交付 270,000 円

(2) 居宅介護事業（別紙資料No.3）

障害者総合支援法に基づく居宅介護事業 {障がい者（身障・知的・児童・精神）に対して、居宅において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにするための家事、介護等の援助}

利用者数 168 名 身体介護時間 1,212 時間 家事援助時間 1,139 時間

(3) 特定相談支援事業（別紙資料No.3）

障害者総合支援法に基づく特定相談支援事業 {障がい者（身障・知的・精神）のサービスの充実の支援及び、今後障がい者に対する新たなニーズに対応するための支援計画作成及び相談支援事業所の運営}

利用者 38 名に対し、新規計画相談 5 件、更新計画相談件数 20 件 モニタリング件数 61 件

(4) 手話連絡会協力援助事業

助成金交付 70,000 円

(5) 聴覚障害者援助事業

福祉大会等の手話通訳の実施

5 児童・母子父子福祉活動事業

次代を担う子供たちが個性豊かにたくましく育っていくため、家庭の健全化はもとより、地域社会における生活環境の向上や子育て支援など、児童の育成環境の整備を図ることに努める。また、各種団体・機関と協力して、母子・父子家庭の支援に努めた。

(1) 新小学1年生へ黄色い傘贈呈事業

各小学校の新小学1年生に対して、交通安全を祈願し、黄色い傘を贈呈 289 本

(2) 公立保育園福祉活動支援事業

活動助成 120,000 円 (30,000 円×4 園)

(3) 私立保育園・幼稚園福祉活動支援事業

助成金交付 180,000 円 (30,000 円×6 園)

(4) 学用品譲渡事業

住民より制服や学用品を提供していただき、一人親・低所得者世帯に譲渡し生活の安定を図る 提供 31 件 譲渡 6 件

(5) 母子寡婦福祉会協力援助事業

助成金交付 96,000 円

(6) 出生時の記念品贈呈事業

出生時のお祝いとして記念品を贈呈 出生 181 名

(7) 世代間交流ふれあい事業

自然体験（やまめのつかみ取り、グランドゴルフ、エコロウソク作り）を通じて、子どもと大人の交流の場をつくり、また自然環境の大切さや理解を深めた。また神埼市食改善より地場産による昼食の提供 8 月 3 日実施

(千代田 3 小学校) 参加者数 22 名 ボランティア数 16 名 開催場所：高取山公園

(8) 高齢者擬似体験事業

小学生を対象に擬似体験装具を装着してもらい、高齢者、障がい者の体験を実施
ドリームパーク神小、西部小 4 回実施 西部小、中部小 (5 年生福祉体験)

6 ボランティア育成事業

ボランティアへの関心と活動を高めることを目的に、市民・団体と神埼市社会福祉協議会が協働で事業の実施に努めた。また小学校、中学校、高等学校をボランティア活動協力校に指定し、児童、生徒を対象に社会福祉への理解と関心を深めさせ、公共に奉仕する心情、相互扶助の精神の育成を図り、これを家庭や地域に普及させることに努めた。

(1) ボランティア連絡協議会支援事業

助成金交付 180,000 円

(2) 学校ボランティア活動協力援助事業

助成金交付 600,000 円 (50,000 円×12 校)

(3) 災害時対応の体制整備事業

市内における災害発生に備え、各種防災機関との連携、災害ボランティアの人材発掘・育成等を行い、組織体制を整備する。4 月 20 日、災害時における神埼市との相互支援協定

調印式、災害ボランティアセンター設置運営マニュアル作成、災害発生事対応の社協職員研修会 2 回開催

(4) ちょこっとボランティア事業

ボランティアの「ちょこっとしたお手伝い」により、住み慣れたまちで安心して生活できる地域づくり 支援員 23 名 利用者数 89 件

7 受託事業

神崎市及び佐賀県社会福祉協議会より委託をうけ、各種事業を実施した。

(1) 福祉資金貸付事業

低所得者世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、生活の安定に寄与するための福祉資金の貸付の実施

新規貸付 9 件 170,000 円

(2) 高齢者地域支援体制整備・評価事業

弁護士による相談 法律相談等 28 名

相談内容 離婚問題、近隣住民とのトラブル、金銭における諸問題など

(3) 神崎市憩の家事業（別紙資料No.5）

もみじの湯の運営管理

開館日数 353 日 年間延利用者数 22,069 名

(4) 千代田町福祉センター事業（別紙資料No.6）

千代田町福祉センターの運営

開館日数 256 日 年間延利用者数 9,272 名

(5) 脊振町高齢者生活福祉センター事業

脊振町高齢者生活福祉センターの運営

居住部門 2 名入居

(6) せふり保育園事業（別紙資料No.7）

せふり保育園の運営及び延長保育の実施（保護者の就労等やむを得ない事情で延長保育を必要とする者の支援）

開園日数 293 日 利用園児数 385 名（年間延園児数 7,292 名）

延長保育

利用日数 118 日 利用園児数 27 名

(7) 一時預かり事業（別紙資料No.7）

一時預かり事業の経営（入園児以外で、0 歳児から 5 歳児までを一時的に預かる事業）

1 日利用（3 歳児以上）39 名（3 歳児未満）225 名

半日利用（3 歳児以上）6 名（3 歳児未満）8 名

(8) おたっしゅいきいきクラブ事業（別紙資料No.8）

在宅の虚弱な高齢者に対して、自主的生活の助長、社会的孤独の解消、心身機能の維持向上等を図り、又家族の身体的精神的な負担の軽減を図るための通所支援

利用者数 7,326 名

(9) 身体障害者訪問入浴サービス事業

平成29年4月から休止、平成30年2月廃止

(10) 軽度生活援助事業 (別紙資料No.9)

在宅のひとり暮らし高齢者等の家庭に対して、自立した生活の継続を可能にし、要介護状態への進行を防止するための軽易な日常生活上の援助

利用者数 134 名 家事援助時間 490 時間

(11) 配食サービス事業 (別紙資料No.9)

見守りが必要な高齢者に対して、地域において自立した生活を継続させるため、またネットワーク形成を行うための配食サービスの実施

利用者数 165 名 配食数 1,663 食

(12) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 (ふれあいサロン事業) (別紙資料No.10)

高齢者の生きがいと健康づくりや介護予防事業の一環として、地区公民館等に出向き、介護予防のための軽体操や認知症予防のための活動 (創作活動、脳トレーニング等) を実施

実施回数 105 回 参加人数 1,967 名

(13) 生活福祉資金貸付事業 (県社協貸付)

低所得者、障がい者、失業者等に対して、経済的自立と生活意欲の助長促進等を図り、生活の安定に寄与するための生活福祉資金の貸付

新規貸付 0 件

(14) ベビー用品貸与事業 (別紙資料No.9)

ベビーベット 39 台 ベビーカー22 台貸与

(15) 妊産婦産前産後ヘルパー派遣事業 (別紙資料No.9)

利用者 1 名 利用時間 19 時間

8 共同募金事業

共同募金運動に積極的に協力し、地域福祉活動の財源確保に努めた。(別紙資料No.11)

(1) 共同募金事業

共同募金総額 5,313,250 円

戸別募金 8,349 件 金額 4,174,500 円 法人募金 109 社 金額 349,060 円

学校・保育園 18 件 金額 106,636 円 職域募金 1 件 金額 8,712 円

資材募金 45 件 金額 551,260 円 街頭募金 6 店舗 金額 69,919 円

イベント募金 2 件 金額 41,664 円

個人、その他 5 件 金額 11,499 円

(2) 歳末たすけあい募金事業

戸別募金 8,349 件 金額 834,900 円

9 その他の事業

(1) 香典返し寄附者宅初盆参り事業 (別紙資料No.12)

香典返し寄附 234件 5,111,000円

7月24日までにご寄附頂いたご遺族に対し、理事、評議員と一緒に8月9日に初盆参りを
実施 初盆件数212件

一般寄附 3件 123,837円

(2) 実習生受入れ事業

(3) 役員等先進地視察研修事業

研修先 福岡県大牟田市社会福祉協議会 7月20日～21日 参加人数18名

(4) 区長会協力援助事業

助成金交付50,000円

(5) 遺族会協力援助事業

助成金交付192,000円

(6) 神崎市地域婦人連絡協議会

助成金交付50,000円

(7) 福祉大会の開催

社会福祉の充実、発展を目的とした社会福祉大会の開催

第10回神崎市社会福祉大会 平成30年1月27日実施 来場者数約450名

講演「母と暮らして」 講師 松島トモ子 氏

(8) 福祉のまちづくり助成事業

福祉のまちづくりのために、事業を行なう団体等と社協が協働し新しい視点にたつて事業を
実施 助成金交付 1団体(神崎市食生活改善推進協議会) 5万円

(9) 福祉サービス利用援助事業 (安心サポート)

日常生活や判断能力に不安のある高齢者や障がい者等が、地域で安心して暮らせるよう、日
常的な金銭管理、福祉サービスの相談・手続き等の援助

登録者数6名 利用回数計134回

(10) 出会い応援事業

結婚活動の出会いの場を、神崎市内施設を利用してイベント等を行い、神崎市内男女の結婚
率の上昇や少子化対策、市内の活性化のための事業の実施

11月18日 男性18名・女性15名参加 3組カップル成立

開催場所：神崎町勤労者体育館、時代屋

(12) 心配ごと相談事業

民生委員児童委員による相談 相談件数0件

(13) 災害時避難所用品設置事業

災害時に備えた防災グッズ(防災お守り箱)神崎市役所各支所へ寄贈

(14) 緊急時食料品等給付事業

低所得者が、緊急的に食料品が確保できなくなった場合に食料品の現物支給 11件